

高田本山専修寺



御影堂



如来堂

一身田寺内町のまん中に位置する真宗高田派本山専修寺は、宗祖親鸞聖人の教えを受け継ぐ寺院で、高田本山と親しみを込めて呼ばれています。全国の国宝・重要文化財木造建築で5番目に大きい御影堂（みえいどう）と如来堂（にょらいどう）が平成29年11月28日国宝に指定されました。

【所在地】三重県津市一身田町2819番地

一身田寺内町

一身田寺内町は、高田本山専修寺を中心に発展した寺内町で、現在もほぼ完全な形で環濠が残されるなど、多くの文化財や歴史的な街並みを現在に伝えています。また、津市一身田寺内町の館では、展示室に幕末から明治初期の復元模型の展示のほか、寺内町の歴史・文化を紹介しています。

ちょっと足を延ばして

榊原温泉



久居地区の西部にある榊原温泉は、平安の昔には、七栗（ななくり）郷と呼ばれ、清少納言の「枕草子」に「湯はななくりの湯、有馬の湯、玉造の湯」とうたわれたほどの名湯です。泉質は、アルカリ単純泉でツルツルとした肌ざわりで、美肌効果も高いことから「美人の湯」としても知られており、日帰り温泉の可能な旅館や施設もあります。

【所在地】三重県津市榊原町

イベント・まつり等ガイド

（ ）内は開催場所

4月 津偕楽公園春まつり（津偕楽公園）
津駅前ストリートまつり（津駅周辺）
高虎楽座（フェニックス通り）

5月 津市物産まつり（お城西公園）

6月 榊原温泉堂灯（榊原町）

7月 つ七タまつり（岩田川観音橋等）
一身田七タまつり（一身田寺内町）
阿漕浦海岸キス釣り大会（阿漕浦海岸）
津花火大会（阿漕浦海岸）
津なぎさまちフェスタ（津なぎさまち）
町屋百人衆巨大龍踊り（栗真町屋町）
平和と感謝の祈り（津観音）

8月 ビーチバレー in 御殿場（御殿場海岸）

10月 津まつり（お城西公園、フェニックス通りほか）

11月 高虎楽座（フェニックス通り）
農林水産まつり（丸之内商店街）
一身田寺内町まつり（一身田寺内町）
つ・環境フェスタ（津市産業・スポーツセンター）
新町フェスタ（津新町通り商店街）
ひさい榊原温泉マラソン（榊原町）

1月 お七夜（高田本山専修寺）
凧水術観海流 寒中水泳（阿漕浦海岸）

2月 鬼押さえ節分会式（津観音）
津シティマラソン大会（津市産業・スポーツセンター スタート・ゴール）
スーツフェスタ（津市センターパレスホール）
しだれ梅まつり（結城神社）

3月 津・大門のおひなさん（大門）

※平成30年7月1日現在
日程、会場等変更する場合がありますので、必ず御確認ください。



津市観光協会

ちよこつと観光

津

津インターチェンジ
～津なぎさまち



津商工会議所

TEL 059-228-9141

津城跡



津城は三重県津市丸之内にあり、津市街の中心部に位置します。江戸時代の初期に築城の名手・藤堂高虎により大改修されました。明治4年廃藩置県により陸軍の所管となり、本丸は県議会会場としても使用されました。以後、建造物は売却されました。

その後、「お城公園」として日本庭園等が整備され、昭和33年には模擬櫓が、戦災復興のシンボルとして復元されました。現在西の丸跡の日本庭園入口には、藩校有造門の講堂正門の入徳門が移築現存されています。

また、津城跡東側に「津まんなかガイド詰所」があり、土日祝は津城や周辺の観光スポットに詳しいボランティアガイドが待機しています。事前申し込みに対応して数十分から数時間の案内を無料で行います。

【所在地】三重県津市丸之内27

津観音



和銅2年（709年）から続く、津市大門にある真言宗の寺院で、正式には恵日山観音寺と称し、浅草観音、大須観音と並んで日本三観音の一つとされています。平成13年に仏法興隆と世界平和を祈願して、三重県下初の純木造五重塔が建立されました。また、津観音の本坊である別格本山大宝院は多くの貴重な文化財を所蔵し、所蔵品については津観音資料館において随時一般公開しています。

【所在地】三重県津市大門32番19号

津市産業・スポーツセンター



津市産業・スポーツセンターは、津市出身の女子レスリング「吉田沙保里選手」により命名された屋内総合スポーツ施設「サオリーナ」、「三重武道館」、産業展示施設「メッセウイング・みえ」等で構成する大規模な複合施設です。1,848台の駐車場を備え、伊勢自動車道津ICや国道23号中勢バイパスに近接し、津駅及び津なぎさまちから車で約10分と交通アクセスに優れており、集客施設として良好な条件を備えています。

【所在地】 三重県津市北河路町19番地1



伊勢自動車道津I.C.からの所要時間

伊勢自動車道津I.C.

県道津芸濃大山田線・市道津港跡部線経由	約10分	津なぎさまち
県道津芸濃大山田線・市道津港跡部線経由	約10分	フェニックス通り
県道津芸濃大山田線経由	約3分	津市産業・スポーツセンター
中勢バイパス経由	約15分	高田本山専修寺(御影堂・如来堂等)
県道津芸濃大山田線経由	約10分	津城跡
県道津芸濃大山田線、国道23号経由	約10分	津観音
県道津芸濃大山田線、国道23号経由	約15分	御殿場海岸
県道津芸濃大山田線、県道津久居線経由	約10分	津駅
県道津芸濃大山田線、県道津久居線経由	約10分	津新町駅
伊勢自動車道久居インター経由	約30分	榊原温泉



榊原温泉



榊原川



津なぎさまち



津市は、かつて「日本三津」の一つである「安濃津(あ のつ)」といわれるほど重要な港と伝えられています。

津なぎさまちは、中部国際空港「セントレア」への海上アクセス港として高速船で約45分で連絡しており、利便性の良さから、開港以来多くの方に利用されています。

また、商業施設の「ベシスカ」は、海のロケーションを活かした結婚式やパーティーが可能な施設で多くの方に利用されています。

【所在地】 三重県津市なぎさまち1番1号

フェニックス通り



津センターパレス前中央から津なぎさまちを結ぶ道路で、正式名称は市道津港跡部線といいます。平成17年のなぎさまち高速船ターミナルの完成と同時に近鉄道路以東も新たに開通しました。中央分離帯には、八丈島産等のフェニックスの木が約6m間隔で植えられています。道路周辺には、丸之内商店街及び津市大門大通り商店街があり、津まつり開催時には、国道23号以東からバイパス以西にかけては歩行者天国となります。

御殿場海岸



津の海は、県立自然公園に指定され、約17キロに及ぶ連続した海岸線にある、白砂青松で有名な御殿場海岸は、春から夏のシーズン中は潮干狩りやたてばし・海水浴などに大勢の家族連れ等が訪れます。御殿場海岸は潮干狩りを無料開放し、県内で最も賑わう潮干狩りスポットの一つです。

また、ビーチバレーin御殿場の開催地としても有名な海岸です。

【所在地】 三重県津市藤方